



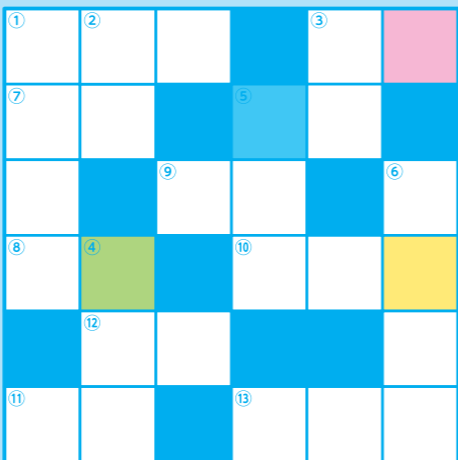
タテ・ヨコのカギをよんで、謎解きしながらあてはまる文字を入れてみよう！全部のマスに文字が入ったら色付きのマスに文字をならべてみてね！どんな言葉が完成するかわかるかな？
わからない言葉はのげ青ユーザーカードにきいてみよう！答えはフェイスブックページにてアップします！

タテのカギ

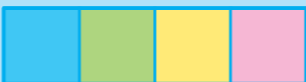
- ① 玉川地域の児童館と連携して発行している広報誌はTBT何？
- ② のげ青でやりたいを実現できるプログラムは〇〇一会議。
- ③ 麻雀のアガル一つの方法とはなに？
- ④ のげ青の畑で沢山収穫することができた果物は？
- ⑤ 世田谷区の樹は？
- ⑥ 別館フューチャーハブに吊るされてる乗り物は？

ヨコのカギ

- ① 本館の階段を上ると展示してあるものは畑〇〇〇。
- ③ 水無月とは何月？
- ⑤ 館内で遊ぶことが出来る道具は〇〇玉
- ⑦ 冬になったら降るものは？
- ⑧ ホツとな食卓が実施しているのは何曜日？
- ⑨ スナップエンドウの言い換えは？〇〇エンドウ
- ⑩ 館内で育てていたものはなに？
- ⑪ 白と黒のボードゲームはなに？
- ⑫ 創作活動室や交流室を利用しているダンスは？
- ⑬ 毎週火曜日・金曜日に貸し出しているのは何ギター？



こたえ



今年度も若者たちと色々なことにチャレンジしていきたいと思っています。

畑プログラムでは、ジャガイモ、絹さや、トマト、苺、アスパラガス、きゅうり、小松菜、カモミール、ミント、梅の実といった作物を収穫しました。梅の実はたくさん収穫できたため、地域の方におすそわけしました。三月に実施したのげ青フェスでは、参加者の方々が作成した冊子を無料配布したり、畑プログラムに関するイラストやコラム、収穫した野菜を使用したレシピを掲載し、パラエティに富んだ一冊となりました。フェスに参加した若者は「いろいろの人に畑プログラムを知ってもらった機会になってよかった」「自分が作成したものが冊子になって嬉しい」と感想をいただきました。

令和3年6月



のげ青の人物



いけだ たかし
池田 堯さん
ユーザー

Q1 一言お願いします

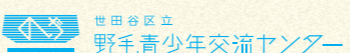
4月から野毛青少年交流センターの職員となった池田堯です！川釣りが好きで、釣れた喜びを友達と分かち合う瞬間がたまらないです。もちろん、運動・ゲームも大好きなので、ぜひ一緒に遊びましょう！よろしくお祈りします！

Q2 趣味はなんですか

高校からドラムを叩いていました！のげ青で電子ドラムが利用できるようになったのでコツを知りたかったら声をかけてください！

Q3 好きなアーティストは誰ですか

歌手のYUKIです！かっよくてかわいくて、いつも笑顔と元気をもらっています！



〒158-0092 東京都世田谷区野毛 2-15-19
☎ 03-3702-4587 / FAX 03-6809-8739
✉ information@nogesei.com @nogesei_youth
🌐 www.nogesei.com (www.facebook.com/nogesei0510)

のげ青の活動はホームページやSNSなどで公開中！ぜひご覧ください！

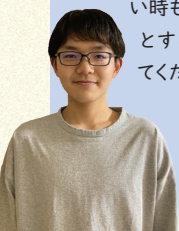


Instagram

NOGESEI 検索

インターン生からひとこと。

のげ青は好きな自分でいられる場所です。みんなが相手を思い合うからこそ、流れる雰囲気はとても温かくて僕自身もいつも元気をもらっています。
日々が楽しくて仕方ない時も、人生が不安で仕方ない時も、のげ青でホッと時間を過ごしてください！



せい の たいち
清野 太壱さん

ito 参加人数 2~10人

itoは、プレイヤー同士が協力して目的を達成することを目指すカードゲームです。全プレイヤーが、数字の小さい順にカードを出すことができたら、そのステージはクリアとなります。3つあるライフが残っているうちに、第3ステージがクリアできれば、プレイヤー側の勝利となります。協力だけでなく、裏切りという要素もはいたもうひとつのルールで遊ぶこともできます。



面白い

カードを出す際、具体的な数字を言う代わりに、テーマカードで示されたお題（例：生き物の人気）に沿って、手札の数字に当てはまるだろうというものを言葉で表現します。人によってその価値観が異なるところが面白いゲームです。

みんなこんにちは！のげにゃんからのおしらせです！のげ青のInstagramはもう見てくれたか？のげ青で過ごす若者の毎日の様子だけじゃなく、プログラムの紹介や報告をしたり、センター長きたにゃんのおすすめボードゲーム紹介をしたりと盛りだくさんです！みればのげ青のことがぜんぶわかるかも！ぜひフォローしてくださいで〜！



Instagram

NOGESEI 検索



せい のげ青の日常を
地域へ伝える



マスケット紹介

新しいマスケット
キャラクターが
加わりました！

昨年度の「のげパンダ」につづき、新しく加わったマスケットキャラクターをご紹介します！



のげにゃん

はじめまして！ぼくは2代目のげ青マスケットキャラクター『のげにゃん』でち！ぼくの特技はのげ青で見たものを形態模写で変幻自在に姿を変えることなんだ！いつもはハチの姿だけど、他にも環境に応じて、のげ青で飼っているフナや初代マスケットキャラクター『のげパンダ』や畑で栽培している野菜やイチゴなどに变身することが多いんだ～！
ぼくはいつものげ青のまわりを飛び回ってみんなを見守ったり、いっしょに遊んだりすることが大好きなんだ！みんなぜひ仲良くしてくれると嬉しいでち！

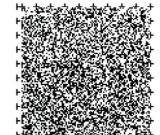
ぽぬぽぬの
おぼけと
げっしるい



ボクはのげ青3階のお布団のお部屋に住む、元お侍の幽霊ぽぬぽぬだよ！
趣味は日中、館内で遊んでみんなの写真を撮ること！戦ばかりの記録を残すよりも、今を生きる若者たちの幸せの瞬間を沢山残したいんだ！
こっちはボクのオトモ『げっしるい』。ある日間違っってゲージから脱走してしまい、路頭をさまよっていたところを保護したハムスターだよ！いつもはボクの後を付いてきたり、ボクを背中に乗せて走ったりして遊んでいるよ！
これから仲良くしてもらえるとうれしいな～！みんなボクたちをよろしくね！！

若者の声

ぽぬぽぬとげっしるいを描いた者です。皆さんが彼に投票してくれたことが嬉しいです。ありがとうございます。実は、ぽぬは関ヶ原の戦いで戦死した侍です。戦国時代の最後まで生きた彼の第二の人生は、のげ青のマスケット！わくわくしますね！
—やんごん



制作裏話

利用者みんなからのげ青マスケットの募集をし、のげ青フェスのキャラクター投票を行った結果、1位が『のげにゃん』2位が『ぽぬぽぬ』という結果となりました。選ばれなかったキャラクターもどれも個性的で面白い作品が集まりました。皆さん参加してくれてありがとうございます！また来年、沢山の募集をお待ちしています！！





ダーツをやってみよう！

ふらっとカレッジは様々な分野で活動する大人や、面白い活動を継続している人と対談したり、講演を聞いたり、一緒に活動を行ったりするプログラムです。

今回は、ダーツはやってみたいけど、中々やる場所や機会がないということで、日本ダーツ協会の講師の方をお呼びしてダーツの歴史や基本の持ち方から投げる時のコツまで教えて頂きました。ダーツとは、ただ的に当てるだけではなく計算力・集中力・持続力を試される競技です。

計算や戦略などを仲間と相談しながらプレイすることで、コミュニケーション能力や精神力が鍛えられます。今回は初めてダーツをプレイする初心者からマイダーツを持った上級者まで幅広い若者たちが参加しました！

まずは仲間同士で気軽に楽しみ、割と

短時間で勝負がつく UNDER THE HAT というゲームをプレイしました。

最初は皆緊張しているのか中々の当たりませんが、先生の指導により段々とコツをつかんでいき、シングルブル(真ん中)に入るようになってきました。

最後は2グループに別れ、301(スリー・オー・ワン) という公式戦で最も多く採用されているプレーで競い合いました。

講習会が終わっても残ってダーツの練習をする若者もあり、若者からは「凄く楽しかった」「これから定期的にダーツしたい」などの声が上がりました。

別館2階フューチャーハブにダーツが設置されているので、皆さんぜひ遊びに来てくださいね！

今回のダーツ講習のおかげでよりダーツに興味を持つようになりました。新しいゲーム UNDER THE HAT を覚えることができたので、次回のダーツ大会までに磨き上げたいです！
—ショータ氏

参加者の声



こばやし みわ
小林 美和さん
A級指導員

ゲスト講師

占い師という職業

第8回ふらっとカレッジでは、ゾンビタロット占い師 TAZN さんをお招きしてワークショップとトークショーを開催しました。

まずは「直感で1枚のカードを引き、そのカードの絵柄からメッセージを読み取る作業」から始めました。次に各自で「占いたい事」を書き出し、新たに引いたカードからメッセージを読み取ります。最終的には、そのカードからのメッセージは「その人の持つ才能・占いたい事への回答」へと展開していきました。実践を通じて「直感で引いたカードだけ、そのカードからのメッセージを読む事は自分との対話で、占いたい事の回答は既に自分の中にあるのでは」という気づきになった参加者が多い印象でした。

後半はインタビュー形式のトークショーを実施しました。TAZN さんは色々な仕事を経験してから占い師になったそうです。占いと関係の無い仕事の経験も今の仕事に活かされているとの事でした。最後に、人生で占いを活用する方法を伺ったところ「占った事は記録に残して読み返す。そうすることで人生は自分で切り拓ける」だそうです。占い師を目指す若者へのエールも頂きました。

参加者の声

カードのメッセージを読むのは難しかった。講師から各々のカードの意味を聞いて、違う事が分かって楽しかった。 —ケンザ



たつん
TAZN さん
ゾンビタロット占い師

ゲスト講師

のげ青の日常

新しい仲間たち



「ピックアップ」
Nogestagram



はじめまして！99+1=(ワンハンドレッド)です。私たちは普段、ダンスを中心に様々なパフォーマンス活動に挑戦しています！のげ青ではダンスの練習や撮影などを行っています。YouTube に動画も投稿しているので、ぜひ「99らいふ」で検索してみてください！

ペットについて語る会

動物好きの小学生女子からの提案で「ペットの写真を持ち寄って、ペット自慢をしよう」企画が4月10日に開催しました。

それぞれのペット写真・動画を持ってフリースペースに集合!! 写真・動画を見せながら自分の愛犬・愛猫・愛ハゼがいかに可愛いかを自慢しました!みんな大好きなペットの話をしている時の表情は幸せそうで、話を聞いている方も癒されました。

好きなものを見たり、語ったりする事で楽しい気持ちになったり、リラックスするだけでなく、一時的であってもやる気を高める効果があるので、日常生活にも活用していきたいです♪



4.10 sat



4.18 sun

やってみた!実験プラ板作り!

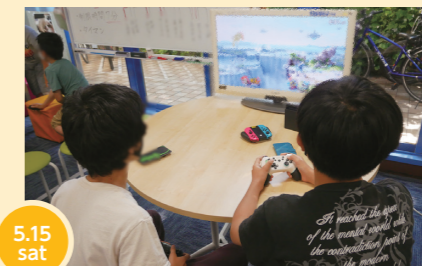
「身近なプラスチックでプラ板づくり」という実験と、「立体型に成形」を試みる挑戦をしました!身近なプラスチックには熱を加えると様々な変形し、小学生男子が面白いと何種類も挑戦していました。立体型のプラ板では、熱いうちに型をつくりポン型や渦巻きにした素敵なアクセサリを作りました。「家では、なかなかできにくい事を野毛青少年交流センターで色々実現することができました。」との声をいただきました。



5.29 sat

のげ青散歩

5月には「二子玉川公園」まで散歩しました。道中それぞれがおしゃべりに花を咲かせながら歩きました!公園に着き、参加者の一人が以前、職業体験で植えた花が綺麗に咲いていたのを見て、皆驚いていました。高台に登り写真を撮ったり幅広滑り台で滑ったりなど、それぞれが楽しんだ散歩となりました。のげ青を出てのプログラムは、参加者もリフレッシュできている様子で、普段と一味違ったプログラムになりました!



5.15 sat

ゲーム大会

中学生が中心となり「次の人は準備して」「こっちの席の前に集まって」など自主的に声をかけてくれました。大会中の声掛けなど通じて普段交流したことのない人と自然に会話をしている姿も見られました。優勝した中学生には賞状と記念品としてパスケースをプレゼントしたところ、後日嬉しそうに使ってくれました。



5.30 sun

バドミントン大会

のげ青で人気急上昇中のバドミントン。今回は中学生の参加が多く、レベルの高い本格的な大会になりました!参加者は試合をするだけでなく、審判や得点番も担当するなど、率先して大会に関わってくれました。とても盛り上がりのある大会になり、参加者の笑顔と「楽しかった!」という感想が印象に残る、そんな素敵なプログラムになりました!